

平成20年度

第14回理事会議事録

日時 平成21年1月8日(木) 午後8時～同10時
場所 ホ号棟管理組合集会室
出席者 理事14名、監事2名、地域1名、タマリバ1名、山下設計・辻村

1 協議事項

(1) 「地域別街づくり方針の市民検討案イメージ」について

ア 調布市への問題点と働きかけ

- ☆ 南部地区の山本氏との話合い(14日・14時)
藤野、井上、近藤、村松、真野など

イ 1月22日19時の市民検討会への参加

南部としての意見交換

ウ 22日以降の参加場面

- ☆ 南部地区のことについて、今後もたくさんの具体例があるので、ホ号棟など中心にして山本氏との話合いを進める。
- ☆ 南部地区に限って言えば、3月末日が各地区からの最終報告となるので、この時期までに、ホ号棟の考え方をある程度まとめておく。



エ 市役所との話し合いについて

☆ 市とも話し合いを進めていく。

オ 山下設計の辻村さんから、「地域別街づくり方針の市民検討案」について、各分野別の内容が報告された。

カ 染地地区および多摩川住宅全体のことについて、大きな異論は出なかった。→この内容をもって、南部地区山本氏との話し合いをする。

(2) 多摩川住宅街づくり準備会への提言

ア 事業計画書(案)について → 計画案を勉強会も含めて学習

☆ 新バス路線申請の件について、1月13日(火)に合意を取り付け、市長に文書を送る。

☆ 平成20年度、21年度 多摩川住宅街づくり準備会 事業計画書について、主に20年度3月までの活動内容について報告を行った。

(3) 多摩川住宅ホ号棟の建替え計画について

ア 文書についての検討 → いずれ検討委員会で協議

☆ 多摩川住宅の懸案が解決することを前提として、ホ号棟の中から「建替え」について、プロジェクトをつくる可能性について報告があった。



(4) 多摩川住宅へのホ号棟としての「構築化」

ア (1)(2)(3)を実質的な中味として、今後文書を作り上げる。→ 5月の定期総会へ向けて

☆ 5月には、ある程度の問題点が見えるように文書化を図る。

イ 各団地における「建替え」問題の現状→日鋼、阿佐ヶ谷、原宿

☆ TBSテレビで1月4日に放送されたこれらの内容について、ひとつひとつ問題点を挙げ、その具体的な終着について報告があった。

☆ デベロッパーが主体的に声を上げたので、結局「管理組合」が組合としての機能を果たせないままに「建替え」を進めた。

☆ 結局「建替え」の為の構築であり、そこに住む人たちのためのもの

ではなく、管理組合としての意見一致は見られなくなった。

- ☆ ホ号棟の建替えとは根本的に異なり、全く意見の一致もなく、住んでいる人たちの意思統一が出来ない「構築」だけのためのものであった。

2 報告事項



- (1)12月財務報告** 12月分財務報告について、了承された。

(2)各担当理事からの報告

- ☆ 総務→防災市民組織からの45,000円の補助金が支出されるので、防災用品で買うものを検討中。
- ☆ 緑化→各棟南および西の剪定(25ページ)、公園わきの「ドウダンツツジ」の枯れたものの補植を行う。

(3)地域活動委員会からの報告

- ☆ 地域活動委員の任期について、現理事と同じ形にする旨を次期総会で規約改正を提案することを了承した。

(4)サロン・タマリバーからの報告

- ☆ タマリバ委員の任期についても、地域活動委員会と同じにすることを了解した。

(5)「焼きいも会」と「餅つき会」の報告

- ☆ 「焼きいも会」の記録を了解した。
- ☆ 「もちつき大会」の収支について了解した。



(6)平成21年度への予算について

- ☆ 排水溝清掃、火災警報機の設置、給水塔定時通報機の修理の件などを検討中である。
- ☆ 21年度予算について、財務からの報告のあと「予算編成」にむけて1月16日までに提出することを了解した。

(7)第6回 階段委員会

- ☆ **2月8日(日)10:00に階段委員会を開催する。**